


整理番号	HT27110	分野	医歯薬学・生物	キーワード: 歯 組織構造 進化
------	---------	----	---------	------------------

日本大学

知ってますか？歯の構造と機能

先生(代表者)	鈴木 久仁博(すずき くにひろ) 松戸歯学部・教授			
自己紹介	私の歯の研究は化石から始まりました。歯には様々な大きさや形がありますが顕微鏡で拡大し共通点や違いを調べています。しかし、歯の形態と微細な構造との関係には未知の部分が沢山あります。一方で、歯がどのようにつくられるかについて、カンガルーのような袋を持った有袋類と私達のような胎盤を持った哺乳類と比べながら調べています。歯のつくりやできかたを進化の中で考えたいと思います。			
開催日時・ 主な募集対象	平成27年7月25日(土)	(対象)	中学3年生, 高校 1、2年 生	(人数) 24名
集合場所・時間	日本大学松戸歯学部学部エントランスホール (集合時間) 9:40			
開催会場 (集合場所)	日本大学松戸歯学部 MD ホール(講義), 第2実習室, 電子顕微鏡室, 第5実習室(実習), 付属病院(見学) 住所: 〒 271-8587 松戸市栄町西2-870-1 アクセスマップ : http://www.mascap.nihon-u.ac.jp/info/access.html			
内 容				
<p>遠い過去から現在まで様々な動物が地球に現れては消えていきました。このプログラムでは、歯の不思議に迫ります。</p> <p>「歯」は過去と現在をつなぐ貴重な証拠です。歯の形はどのように作られ、形を変え、様々な働きをするようになったのでしょうか。進化の歴史の中でヒトの歯の特徴が浮かび上がります。</p> <p>歯はヒトの体の中でもっとも硬い組織です。歯の微細な構造を光学顕微鏡と電子顕微鏡で見てください。また、歯はどれくらい硬いか実際に削ってみましょう。</p> <p>自分の歯を見たことがありますか。歯は左右が対称的に並んでいますが、左右の歯は少しだけ形が違います。その違いの原因をいっしょに考えてみましょう。</p> <p>私たちはみなさんに歯の形態と組織構造を学んでいただくと同時に、基礎研究が実際の治療にどのように反映されているかを紹介したいと思います。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:40~10:00	受付(松戸歯学部 学部エントランスホール 集合)			筆記用具
10:00~10:15	開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)			
10:20~10:55	講義①「歯の分化の過程とヒトの歯の特徴を考える」 (5分休憩)			
11:00~11:35	講義②「歯の大きさと形はどのように決まるのか」			特 記 事 項

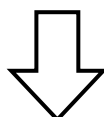
11:35~12:40	昼食・休憩(学食)	なし
12:40~13:10	キャンパスツアー(附属病院見学、ブラッシング指導)	
13:20~13:50	実習①「自分の顎模型を作製してみよう」 (10分休憩)	
14:00~14:30	実習②「歯の組織構造の光学顕微鏡による観察」 (5分休憩)	
14:35~15:05	実習③「歯の微細構造の光学顕微鏡による観察」 (5分休憩)	
15:10~15:40	実習④「ウシの歯を切削してみよう」 (5分休憩)	
15:45~16:15	実習⑤「自分の歯を見てみよう」	
16:25~16:35	ティータイム・ディスカッション	
16:35~16:55	修了式(アンケート記入、未来博士号の授与)	
16:55	終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	日本大学松戸歯学部研究事務課 吉田 宣子(よしだ のりこ)
住所：	松戸市栄町西2-870-1
TEL 番号：	047-360-9275
FAX 番号：	047-364-6295
E-mail：	yoshida.noriko@nihon-u.ac.jp
申込締切日：	平成27年7月17日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
鈴木 久仁博	平成 20～ 23	基盤研究 (C)	20592154	現生と化石哺乳類をつなぐ、エナメル質 組織発生における比較解剖学的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。